

いずも産業未来博2019の開催について

今年で17回目となり、平成29年度には出雲産業フェアからのリニューアルを行った『いずも産業未来博』を下記のとおり開催します。

【開催の目的】

出雲市の企業・団体の製品・技術・研究内容を一堂に集め、広く情報発信するとともに、出雲の産業の魅力を「見て」、「触って」、「体感」するブースを多数配置し、未来の産業を担う子どもや学生などの若者と、地元企業・団体とをマッチングする場を創出することにより、将来の雇用確保と定住促進につなげていく。

【開催概要】

1	名称	出雲市合併15周年記念「いずも産業未来博2019」
2	日時	令和元年(2019)11月2日(土) 10:00~16:00 11月3日(日・祝) 10:00~16:00
3	場所	出雲ドーム(出雲市矢野町999)
4	主催	いずも産業未来博実行委員会(実行委員長 成相善美) NPO法人21世紀出雲産業支援センター
5	共催	出雲市
6	出展数	110者・団体
7	来場予定	13,000人
8	開催内容	詳細は別添チラシのとおり

(1) 出展者による製品、技術等の紹介、販売

- ①職業体験
- ②展示PR
- ③特産品・飲食

(2) 「輝く出雲の企業・製品」紹介(地場企業支援事業PRブース)

- ①「出雲ブランド商品」紹介
- ②『出雲推奨商品「おいしい出雲」』紹介
- ③「世界へ羽ばたく!出雲の製品・技術」紹介
- ④「市内新規創業者」紹介
- ⑤「出雲の産業っておもしろくて、すごい!(自動車・電子機器・医療機器編)」紹介

(3) イベント

- ①ものづくり体験ワークショップ
地元企業の仕事や伝統技術などものづくり体験を通じて出雲の産業を学ぶ。
- ②企業見学ツアー“ウルトラクイズ”
ブースを廻り、出展者の技術や製品をクイズで楽しく学ぶクイズツアー。

③多文化共生に向けた取組 <新規>

在住外国人の来場者への対応を充実させるため、総合案内にポルトガル語通訳を配置するほか、平田高校の協力により、ポルトガル語とやさしい日本語で会場案内表示を掲示する。

④笑顔と技術の“おもてなし茶屋”（出雲工業高校・出雲西高校共同展示）
出雲の高校2校が、それぞれの学習成果、得意分野を生かした「茶屋」で来場者をもてなす。

⑤オープニングライブ

出雲商業高校と出雲北陵高校の吹奏楽部によるオープニングライブ。

⑥あなたが選ぶ“No. 1 ブース選挙”

⑦全日本製造業コマ大戦 出雲特別場所

⑧ベンチャーキッズスクール in 未来博

会社の立ち上げから仕入、製造など“商売の仕組み”を学んだ子どもたちによる実践販売。

⑨働く出雲ドーム～子ども店長～

出展者からの求人票により、来場した子どもたちが、実際に店長・社員となって「仕事」を体験することで働くことの楽しさを学ぶ。

（４）その他主な企画

①市内高校からの参加 <充実>

出雲高校、平田高校ほか前述校を含め6校が参加。学習や研究の成果を発表。

②第三中学校科学部によるシャボン玉づくり体験ブース <中学校出展は初>

③ソフトボール女子TOP日本代表チームの紹介ブース <新規>

9 「いずも産業未来博2018」の開催実績

（１）来場者数

13,700人（H29：12,600、H28：10,500、H27：12,000人）

（２）出展者数

122者・団体（同時開催 島根県「介護の日」イベント：16団体を含む）
（H29：108、H28：100、H27：105者・団体）



会場の様子



ものづくり体験ワークショップ